

都市再生整備計画 フォローアップ報告書 泗水地区

平成27年4月

熊本県菊池市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指 標			従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
					評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	洒水地区内の人口	人	10,989	11,397	10,995	確定	△	あり	○	10,969	H27年4月	△		■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	身近な公園や安全な歩行空間の整備等、居住環境の整備・改善を行ってきたが、目標達成に至らなかったものの、人口の大きな減少は阻止していることは評価できる。
						見込み									
指標2	コミュニティ活動参加者数 (洒水公民館利用者数)	人/年	17,613	21,000	22,716	確定	○	あり	○	22,606	H27年4月	○		■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	老朽化した地域交流センターの機能更新、規模の拡充、また地域コミュニティ活性化事業の推進により、コミュニティ活動に参加する人数の増加につながった。
						見込み									
指標3	養生市場、孔子公園の利用者数	人/年	420,941	460,000	338,913	確定	×	あり	○	335,542	H27年4月	×		■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	孔子公園の再整備、周辺の施設の整備などを行ってきたが、目標達成には至らなかったものの、利用者の大幅な減少は阻止していることは評価できる
						見込み									
指標4	交通環境に対する満足度	%	17.5	26.3	20.8	確定	△	あり	○	20.8	H27年4月	△		■ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	目標値は達成できなかったが、地区内の主要な動線である道路の改良工事により、歩行者の安全性やドライバーの走行性が向上し、従前値よりは満足度が向上したことは評価できる。
						見込み									

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指 標		単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	イベント参加者数	人/年	12,000		10,500	確定 ●							☐ 改善策はそのまま ☐ 改善策に補強が必要 ☐ 新たに改善策をたてる	本市の玄関口であり、本地区の集客拠点である孔子公園の改修・建替や緑道補修等を実施し、まちづくり活動推進事業によりイベントを充実させたことにより、イベント参加者数の増加につながった。
						見込み								

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	良好な住環境の維持・向上	・公園の清掃や花植えなどのボランティア活動に対する支援を実施している。	・地域住民を中心とした施設管理により、良好な居住環境の維持に寄与している。	今後も、市民とともに公園施設の適正な維持管理に努める。
	地域住民主体によるコミュニティ活動の活発化(公民館の更なる活用)	・市助成事業の継続実施による計画的な公民館活動の展開・実施を行っている。	・地域での音楽会などの活動を助成することで、地域コミュニティの活動促進が図られている。 ・公民館では各種教養講座や健康講座などを開催することで、利用者の増加につながっている。	公民館の更なる活用に努める。
	養生市場・孔子公園等の連携による更なる利用促進	・イベント開催による集客施設(養生市場、孔子公園、緑道、公民館)の一体的利用を行っている。 ・赤大豆のブランド化に向け、生産者との連携や販路拡大へ取り組んでいる。	・まちづくり団体や養生市場の連携により、既存の孔子公園夏祭りや孔子祭りなどのイベントは、来場者の増につながっている。 ・赤大豆の加工品の販売が、順調に推移している。	一過性のイベント開催だけでなく、日頃から集いの場となれるような仕組みを展開していく必要がある。 ブランド化を通じた取り組みによる地域の活性化に向けて、販路の更なる拡大と新たな商品開発に取り組む必要がある。
	歩行者の安全性やドライバーの走行性に配慮した交通ネットワークの構築	・今回計画期間内に実施できなかった路線・区間における整備のあり方について引き続き検討する。	－ (実施前であり、現時点における成果はなし。)	今回の計画期間内で廃止された路線の整備のあり方について、地区内その他路線や、全市的な道路整備プログラムとのバランスも考慮しながら検討を進めていく必要がある。
	改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	・合志川の河川氾濫等、水害再発防止を図るため、排水対策工の実施に向けた道路整備について検討を行う。 ・孔子公園の一部建物が老朽化しているため、老朽建物の除却・建替について検討を行う。 ・利用者数の回復に向けて、指定管理者との連携による施設の魅力向上策を展開する。 ・今回計画期間内に実施できなかった路線・区間や、その他地区内の道路改良(歩道設置等)について検討する。	－ (実施前であり、現時点における成果はなし。) － (実施前であり、現時点における成果はなし。) 孔子公園や公民館を利用したイベントを開催することで利用者の増加につながっている。 － (実施前であり、現時点における成果はなし。)	排水対策工の実施に向けた検討に合わせて、河川氾濫の要因となった橋梁の改修を行う必要がある。 施設の安全性向上と合わせて、日頃から集いの場となれるような仕組みを展開していく必要がある。 本地区の集客の拠点である養生市場の再生に努める必要がある。 今回の計画期間内で廃止された路線の整備のあり方について、地区内その他路線や、全市的な道路整備プログラムとのバランスも考慮しながら検討を進めていく必要がある。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項